



子どもの貧困を考える ネットワークニュース

2019年1月号

隔月発行

発行:子どもの貧困問題

大阪ネットワーク理事会

子ども貧困ネット全体会議を開催します!

日時:2月3日(日)午後1時半~4時半

*** 全体会議の内容 ***

会場:M&Dホール

◆第一部:総会(午後1時半~)

○2018活動報告、2019活動方針(案)

○2018決算報告、2019予算(案)

◆第二部:記念講演(午後2時40分~4時半)

○テーマ

「子どもの貧困解決へ
一公の役割と私たちにできること」

佛教大学社会福祉学部教授(貧困問題研究)

加美嘉史氏

全体会議はどなたでもご参加いただけます!

資料代 500円



*** M&Dホール周辺地図 ***

〒556-0021 大阪市浪速区幸町1-2-33

子どもの貧困解決へネットワークを広げよう

2019年度も継続加盟をお願い申し上げます

子ども貧困ネットは結成3年目に突入しました。2018年度は、大阪府福祉部子ども室の担当者を招いた子どもの貧困対策事業についてのヒヤリングや門真市のネットワークモデル事業の視察、府子ども関連審議会の傍聴など情報収集と発信に努めてきました。昨年末に実施した子ども食堂実践交流会では、子ども食堂の運営者やボランティアの皆さんが現場で直面する制度的な課題が浮き彫りとなりました。

私たちは2019年度、さらにネットワークを広げ、多くの団体・個人の皆様と力を合わせて子どもの貧困問題改善に向けて頑張ってください。本年もご支援、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

子どもの貧困問題大阪ネットワーク



理事長 中田進

2019年度継続加盟のお願い

私たちは皆様からの会費とカンパを運営資金として活動しています。2019年1月から新年度となりますので、継続加盟をよろしくお願い申し上げます。

団体:1口5千円 個人:1口千円
連絡先: niki@osaka-jichiroren.jp

子ども食堂実践交流会

運営者ら 85 人が参加

2018年12月9日、子ども食堂実践交流会を開催しました。子ども食堂関係者ら85人が集い、運営上の課題や教訓などを交流しました。交流会では、特色ある四つの子ども食堂が実践を報告しました。

特色ある4つの子ども食堂が報告

大阪市西成区
にしなり☆子ども食堂
代表 川辺康子さん



2010年から現在の子ども食堂の母体となる活動に取り組んできた「にしなり☆子ども食堂」代表の川辺さんは、「ホームページなどを開設したことで企業や個人から支援をいただけるようになった」と話し、活動を発信することの重要性を訴えました。川辺さんは子ども食堂ネットワークの代表を務めるほか、子どもと生活をともにする居場所づくりなど活動を広げています。



大阪市中央区
しま☆ルーム
代表 福井潤一郎さん

地元小学校の校長先生の要望から設立された「しま☆ルーム」では、参加する子どもたちの7割以上が外国にルーツがあり、日本文化に触れる取り組みを重視しています。代表の福井潤一郎さんは、「子ども食堂を続けていくことはたいへんな労力がかかる。安心できる居場所を求める子どもが一人でもいる限り続けていきたい」と思いを語りました。

大阪市旭区
高殿子ども食堂「あのね」
代表 永田華子さん



高殿子ども食堂「あのね」では、困難を抱える家庭に対し、家族まるごと支援を行っています。支援が必要な家庭の子どもたちを対象により密な活動をするため「あのねくらぶ」を開始し、日常的な支援に取り組んでいます。代表の永田さんは、「シンママはなぜこんなにもしんどいのか。行政や国の施策や税の再分配など、根本を変えないといけない。私たちの活動は世の中に意思表示し、地域のことを発信していく。そして、しんどい子ども達やお母さんと、共に生きて行くことだ」と話しました。

堺市
早起きして
朝ごはんを食べよう会
亀口辰美さん



「早起きして朝ごはんを食べよう会」は、堺市中区「宮園校区まちづくり協議会」が運営する子ども食堂です。平成28年5月から「子どもの生活習慣応援事業」としてはじまり、学校の全面協力、堺市の指導・援助を受け、大阪府立大学、帝塚山学院大学の学生が毎月15人程度参加しています。亀口さんは、「朝ごはんの提供で助かっている子どもが一人でもいれば私たちの取り組みは成功だ」と思いを語りました。

【1 月度会議及び今後の日程】

- 1/25 三役会、理事会
- 2/3 全体会議（総会）
- 2/22 三役会、理事会